

命のボタン配布中

命のボタンとは

必要な個人情報やかかりつけ医などの医療情報、緊急連絡先等を記入した用紙などをプラスチック製の容器で、冷蔵庫に日常的に保管しておくものです。緊急時には、救急隊や医療機関に必要な情報が伝わり、適切な処置を速やかに受けられます。

ステッカーを玄関の戸の内側と冷蔵庫の扉に貼ってボタンの保管場所を知らせます。すでにお持ちの人は、記入した情報に変更がないか、確認してみましょう。

配布場所 ▶ 福祉課 ▶ 上下支所地域づくり係

対 ▶ 高齢者 ▶ 健康に不安がある人

▶ 独居世帯 ▶ 昼間のみ独居状態になる人 など

料無料

申所定の同意書への署名が必要です。



緊急時の情報を入れる
容器（ボタン）▶

◀ ボタンの場所を
知らせるステッカー



問福祉課（☎0847-44-9107）

個別避難計画を作成しましょう

災害時に1人で避難することが困難な人は、適切な避難支援ができるよう、一人一人の状況に応じた個別避難計画を作成しましょう。計画では緊急連絡先や避難場所などを記載します。この計画をきっかけに、災害が発生する前に避難を考えましょう。

この計画の情報を、地域の関係者や避難をサポートしてくれる人と共有しましょう！

75歳以上のひとり暮らし、または75歳以上の人のみで構成される世帯で、特に支援を必要とし、計画の作成を希望する人は、福祉課へ問い合わせてください。
※自宅に住んでいする必要があります。

施設入所中や長期入院中の人は対象になりません。



問福祉課（☎0847-44-9107）

救急車を呼ぶか悩んだら#7119

府中市では、救急車を呼ぶか判断に迷った人からの電話相談に対応する「救急相談センター」が利用できます。

電話 #7119（つながらない場合☎082-246-2000へ）

※相談は無料ですが、通話料は相談をした人の負担です。

Qいつでも電話してもいいの？

Aはい。24時間365日対応しています



Q今受診できる医療機関を教えてください？
A医療機関からの情報に基づき、その時点で受診可能な医療機関を案内します

Q緊急性が高い症状だった場合はどうなるの？

A状況に応じて119番へ電話を転送します



こどもの救急相談は#8000へ

夜間にこどもが急病になったときの判断に迷った場合は、#8000（または☎082-555-8870）へ相談を！

時▶ 19時～翌8時（平日）

▶ 17時～翌8時（土・日、祝日、年末年始）

問健康推進課（リ・フレ内・☎0847-44-9138）

通電火災にご注意を！

通電火災とは、自然災害の影響による停電から電気が復旧するときに、火災が発生することです。

停電発生時

- ▶ スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ▶ 自宅から離れる際はブレーカーを落とす

通電再開時

- ▶ 燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認して電化製品を使用する
- ▶ 外見上の損傷がなくても、火災が発生することがあるため、異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防署へ連絡するとともに、緊急の場合は119番通報する
- ▶ 浸水などで一度水に濡れた電化製品は使用しない

日頃からの備え

- ▶ 漏電ブレーカーや、配線の損傷や短絡を検出し電気を自動で遮断するコード短絡保護機能が内蔵された住宅用分電盤を設置する
- ▶ 地震発生時に設定値以上の揺れを感知した時に、電気を自動的に止める感震ブレーカーを設置する

問福山地区消防組合消防局予防課（☎084-928-1192）